



世界一大きな工業製品“船”ができるまで

(1) ねらい

世界の物流の8割以上、そして日本の国際貿易(輸出入)のほぼ全ては、船による海上輸送に支えられています。この事実を「ものの流れ(物流)」と「ものづくり(製造)」の両面から、「船」というキーワードを通して学ぶことで、より大きな視点から世界と社会を意識するきっかけとなります。



(2) 対象

幼	小	中	高	般
	○	○	○	○

(3) 支援メニュー提供者

近畿運輸局 海事振興部船舶産業課

(4) 形態

出前授業/見学・校外学習

(5) 関連教科等

社会科・総合的な学習(探究)の時間

(6) 土曜授業

可能

(7) 支援メニュー内容

授業時間・対象学年に合わせて講座内容を調整致します。
また、造船を知る前段として島国日本における船の役割についてもお話しします。

< 基本のプログラム >

1. 船の役割

燃料・衣類・食料を例に「世界のどこから」「どんな船に載せて」日本に運ばれてくるのか、クイズを交えて学びます。

2. 船がない生活

小麦を例に、国産小麦だけでケーキやパンは食べられるのか?を考えます。
今ある“当たり前”の生活が船の活動により成り立っている事を学びます。

3. 船ができるまで

工場で製造される世界一大きな製品である船の建造課程を、写真や動画を用いて学びます。
造船所でどのような人々が働いているのかも合わせて知る事が可能です。



< ご要望に応じて組み合わせ可能なプログラム >

【歴史/未来】丸太から鉄の船になるまでの歴史と未来の船

【実験】船が浮くひみつ

※水槽等水を溜められる透明ケースをご準備いただく必要がございます。

【工作】シールブックで造船体験

※一般財団法人 日本造船協力事業者団体連合会様製作の「くるっと工作ブック」を活用した講座になります。
在庫状況によっては実施が難しい場合もございます。まずはご相談下さい。

【見学】県内の造船所や船舶用機器を製造する企業の見学

(8) 支援メニュー関連ホームページ

<https://www.tb.mlit.go.jp/kinki/osirase/gakusyu/sougougakusyu.htm>

(9) 費用

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

- 大阪市内を中心に学童保育にて小学校低学年～中学年を対象とした出前講座実績あり。
- 教職員の皆様に向けた講座/見学会の開催も随時受け付けております。ぜひご相談ください。

申し込み

この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込んでください。

しが学校支援センター 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp